

川崎区区民会議だより

かわさきく くみんかいぎだより

発行：川崎区役所企画課

〒210-8570 川崎区東田町8番地

電話：201-3296 FAX：201-3209

No.7

地域の課題解決に向けて

審議が進んでいます



委員から出された課題をホワイトボードで整理
—地域力・つながり部会



委員が課題解決に向けた提案をスライドで説明
—区民が取り組む環境エコ部会

7月30日、第2期の区民会議が初めて開催され、今年度は「地域力・地域のつながり」と「地球環境・エコ」をテーマに審議していくことが決まりました（詳細はP2）。それぞれのテーマについて議論を深めるため、「地域力・つながり部会」と「区民が取り組む環境エコ部会」を設置し、現在審議を進めています。

「地域力・つながり部会」は9月11日と10月20日に会議を開催し、地域の抱える課題の洗い出しを行っています（詳細はP3）。

「区民が取り組む環境エコ部会」は9月30日と10月22日に会議を開催。解決すべき課題について、活発な議論を展開しています（詳細はP4）。

今後の会議開催日程（いずれも午後6時半開始） **ぜひ傍聴においでください**

- | | | |
|------------------|-----------------|---------|
| 第3回地域力・つながり部会 | 11/18(火) | 川崎区役所7階 |
| 第3回区民が取り組む環境エコ部会 | 11/21(金) | 川崎区役所7階 |
| 第2回区民会議 | 12/10(水) | 田島支所3階 |

第1回区民会議

1. 今年度は「地域力・地域のつながり」と「地球環境・エコ」



会議冒頭で委嘱式が行われ、各委員に区長から委嘱状を手渡しました

第2期区民会議として初めての会議を開催しました。

地域が抱える課題の中から、今年度は何を採り上げていくかについて、活発な議論が展開されました。

この結果、第2期区民会議では今年度、「地域力・地域のつながり」と「地球環境・エコ」をキーワードに審議していくことが決まりました。

日時 7月30日
午後6時半～8時20分
場所 川崎区役所7階会議室
出席者 委員20人、参与8人
議題

- (1) 委員長、副委員長の選出
- (2) 川崎区区民会議運営要領の確認
- (3) 審議課題の選定
- (4) 専門部会の設置

2. 委員長・副委員長を選任

会議ではこのほか、委員長と副委員長の選任についても話し合わせ、委員長には川崎商工会議所の魚津利興委員、副委員長には区安全・安心まちづくり推進協議会の弾塚誠委員と区文化協会の荒井敬八委員が選任されました。



左から弾塚副委員長、魚津委員長、荒井副委員長

なお、今年度からは委員長・副委員長は部会には所属せず、状況によってオブザーバーとして参加することと決まりました。

3. 各委員の意見（抜粋）



どんな審議テーマにも関連することだが、課題解決の取り組みを実施するには地域のみんながつながることが必要。



地域の安全を守るためには、区内のさまざまな団体が立場を超えて連携しなければならない。



地域を活性化するためには、シニア世代、子どもなど、世代のつながりが重要。



多摩川にアユが遡上するようになったが、東京湾にはまだヘドロが蓄積されている。そういったデータを基に、区民に水に対する関心を持ってもらってはどうか。

地域力・つながり部会

1. 審議テーマは「手をつなごう地域のつながり」

第1回地域力・つながり部会では、冒頭で公募の星川孝宜委員を部会長に選任したのち、今年度の審議テーマを「手をつなごう地域のつながり」と決定しました。

その後審議テーマに沿って、どのような課題を審議していくかについて、各委員が活発な意見を交わしました。

2. 課題を5分野に集約

第2回会議では、前回決まった審議テーマに沿って、引き続き地域の抱える課題の洗い出しを行いました。その結果、取り組むべき課題として「情報発信・情報共有化」「人づくり・世代のつながり」「防災訓練」「外国人市民」「自慢づくり」の5分野に集約しました。

今後はこれらの課題について、具体的な解決策を検討していきます。

3. 各委員の意見（抜粋）



星川部会長



猪熊委員



吉野委員



藍原委員



島田委員



朴委員



宮崎委員

 地域力を高めるためにつながりをつくっていく必要があるが、外国人のように地域とのかかわりを持ちにくい人に手を差し伸べることが大事。

 災害時には日本人も外国人も同じ避難場所に避難する。そういったことを想定した訓練を行っておくべき。

 地域の取り組みや魅力などの情報を集め、必要な人に情報が届くような仕組みがない。

 地域の中心になる人、積極的に取り組む人が育っていない。次世代につながるような人づくりが必要。

第1回地域力・つながり部会

日時	9月11日 午後6時半～8時30分
場所	川崎区役所7階会議室
出席者	委員7人
議題	(1) 部会長の選出 (2) 審議テーマについて (3) 部会名の決定 (4) 審議課題について

第2回地域力・つながり部会

日時	10月20日 午後6時半～8時50分
場所	川崎区役所7階会議室
出席者	委員6人、オブザーバー 1人（委員長）
議題	(1) 課題について (2) 解決策の検討について

区民が取り組む環境エコ部会

1. 審議テーマは「地球環境とエコ」

第1回会議では部会長に海風の森をMAZUつくる会の原田委員を選任し、審議テーマを「地球環境とエコ」に決定しました。「問題は地球規模だが区民一人一人の身近な取り組みが重要」との認識から、主体を明示した部会名にすることになりました。

続いて地域の抱える課題について話し合わせ、委員からは多くの意見が出されました。

2. 3つの課題を選定

第2回会議では、引き続き解決すべき課題について話し合いました。関係者として出席した「かわさき地球温暖化対策推進協議会」の牧野さんから、同会の活動紹介や温暖化対策についての考えを聞き、取り組むべき課題として「地域緑化の推進」「地域や家庭での環境意識向上のための啓発・教育」「区内の川や池などの環境保全」の3つを選定しました。

その後は、これらの課題を解決するための方策を議論しました。次回はさらに解決策の検討をした上で、課題解決のための実行計画策定に向けて審議する予定です。

3. 各委員の意見（抜粋）



原田部会長 富田委員 菊地委員 須山委員 古川委員 長谷川委員 長島委員 田辺委員 木島委員 藤岡委員



子どもと一緒に取り組んで、大人にも波及させる方法が良い。



子どもは学校できちんと環境教育を受けているが、家庭では環境意識、危機感が低いと思う。



川で遊んだり、水と親しんだりする取り組みはあるが、水質浄化の取り組みは行われていないのでやってみてはどうか。



家庭菜園のように身近なものから環境問題に取り組んでもらえれば、水と食料の問題について考えるきっかけにもなる。

第1回区民が取り組む環境エコ部会

日時 9月30日
午後6時半～8時30分

場所 川崎区役所7階会議室

出席者 委員10人

議題

- (1) 部会長の選出
- (2) 審議テーマについて
- (3) 部会名の決定
- (4) 審議課題について

第2回区民が取り組む環境エコ部会

日時 10月22日

午後6時～8時

場所 川崎区役所7階会議室

出席者 委員10人、関係者1人

議題

- (1) 課題について
- (2) 解決策の検討について